

議会ニュース

第3回定例会

・傍聴者からの声

・委員会レポート

傍聴者からの声

先日、議会を傍聴させて頂きました。

佐呂間に住んで30数年になりますが、今回で2度目の傍聴です。

胆振東部地震の余波も収まらない中、議会の果たす役割とはなんだろうと思いつつ、傍聴席は町長並びに町職員と対峙する位置にあり、ちよつと緊張します。

議会の始まりは堅苦しく形式的な印象を受けましたが、一般質問はどれも身近な問題で興味深く拝聴しました。

山内議員、但木議員、高橋議員いずれも町民目線の問題を取り上げ、それに對し町側も真摯に回答していました。

町民がより安心して暮らせるように限られた財政運営とは思いますが、議会共々知恵を絞って頂きたくお願いいたします。

議会開催前に胆振東部地震があり、わが町もブラッ

クアウトという事態が起きました。

この時、断水になるかもしれないという不安から町内のホームセンターに飲料や給水タンクなどを求め長蛇の列ができていました。

正しい情報が素早く伝わってほしいはこの様な事態も避けられたのではないのでしょうか。

但木議員が非常時に有効な情報手段であるフジオの電波環境について質問していましたが、緊急時の素早く正確な情報伝達は早急の課題であると感じました。

質問する議員が固定化しているのが気になりました。

少子高齢化、人口減少の中で町民の抱える不安や疑問は多岐にわたります。

より多くの町民の声を町政に届けるのが議員の一番の仕事だと思えます。

議員のなり手不足が言われる中、選挙の洗礼を受ける機会が減ったのが原因ででしょうか。



議会の活性化のため夜間、休日開催や兼業議員など、より多くの町民が参加できる仕組みを考えて頂きたく願います。

最後に、議会が始まる前に着帽不可の指摘を受けました。

議場の入り口横に傍聴にあたっての注意書きが掲示してあります。

傍聴前に一読すべきだったと思いました。

第4回定例会は12月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報12月号の折込みチラシをご覧ください。



委員会レポート

30年8月

30年10月

総務福祉 常任委員会

■8月30日

◎所管事務調査

- ①高齢者福祉住宅設置及び管理に関する条例の一部改正
- ②遠軽地区広域組合規約の一部変更
- ③地域介護・福祉空間等施設整備事業費補助金

◎その他

産業文教 常任委員会

■8月31日

◎所管事務調査

- ①平成29年度悠林館決算状況
- ②町道路線の変更
- ③物産館みのり温水暖房機更新事業
- ④町有林素材生産事業

◎その他

■9月12日

◎所管事務調査

- ・林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実
- ・強化を求める意見書の提出について

議会運営委員会

■9月11日

◎第3回定例会運営について

- ①一般質問の提出状況及び概要説明
- ②議案等の提出状況及び概要説明
- ③議案等の取扱いについて
- ④会期及び議事日程について

■9月14日

◎第3回定例会運営について

- ①追加議案等の提出状況及び概要説明について
- ②議案等の取扱いについて
- ③議事日程について

議会活性化等 特別委員会

■10月17日

◎所管事務調査

- ①出向き懇談会について
- ②道外行政調査について

議会広報 特別委員会

議会だより

116号を編集

■9月14日
◎所管事務調査

・議会だより116号の発行について

■10月17日
◎所管事務調査

・議会だより116号の発行について

全道議会広報研修会に参加 住民に読まれ伝わる 議会広報の作り方について学ぶ

8月22日、札幌市で開催された全道議会広報研修会に、本町から5名の議会広報特別委員と議長が参加しました。

研修会では、広報コンサルタントの芳野政明氏から「住民に読まれ伝わる議会広報の基本と編集」について講義を受けた後、道内の町村議会が実際に発行した広報を用いて、優れている点や、改善が必要な点を解説するクリニックが行われ、大変参考になる研修会となりました。

今後も町民の皆さんにとって読みやすい議会広報の作成に努力します。



講義に参加する議会広報特別委員